

平成28年度 事業計画

NPO法人:コミュニティNETひたち

当会は平成14年4月茨城県で初めてIT(情報技術)を主たる事業とするNPO法人として認証を受けて以来、設立15周年目を迎えることができました。これは地域の行政、関連団体のご支援と会員の皆様のご協力の賜物と厚く御礼を申し上げます。昨年度は会員数の増大、パソコン講座、各WG、同好会の活動、年5回の交流会、いずれも活況を呈し、また設備的にも、Windows10へのアップグレード、新しいパソコン関係機器、各種ソフト、製本工房関係機器の導入、事務室、教室の環境改善が進みました。一方ではひたちパソコン探検少年団が設立10周年を迎えたのを機に当NPO法人が日立市より表彰を受けるなど実りの多い年でした。

平成27年度も茨城県西部の大水害をはじめ各地の大きな自然災害は地球の環境について切実な思いを致さざるを得ない年でもありました。そのような中で、当会は幸い地域の行政、関連団体、会員の皆様のご支援により売上、収益ともに予算を達成することができました。皆様のご協力に対し厚く御礼を申し上げます。来年は当NPO法人が設立以来15周年の節目の年を迎えます。引続きご支援の程、宜しくお願い致します。以下、平成28年度の重点施策について述べます。

少子高齢化が一段と進み、通信手段、通信端末の多様化の時代、「ITのスキルで地域に貢献」の当NPO法人の設立趣旨は益々重要となって来ており、ITによる地域社会との協働、共生及び貢献を継続していきます。そのためには、常にパソコン、タブレット、スマホ等最新IT技術の習得、スキル向上、新しい機器、設備の導入を図り地域社会の要請に応えられる体制作りが必要です。また小学校学習支援やひたちインターネット美術館の事業がそうであったように、今まで地域には存在しなかった新たな活動を積極的に提案していかねばなりません。

次は会員の交流拡大と活力に満ちた環境作りです。会員のみなさんが気楽に集い、パソコン談義、自分史の紹介、新規に始めたいこと等を語り合えるサロンのような環境作りを各ワーキンググループ(WG)とも相談しながら進めていきたいと存じます。各WGや交流会の継続と参加者の拡大及びパソコンに関するお役立ちサイト、有用な資料、情報のCNET独自のリンク集作成などを通じ交流を深めて参ります。パソコンやスマホのアンケート結果を踏まえパソコン講座、各種交流会への反映、事務所、カフェ・シーネットの多角利用についても継続して改善を進めます。

次は業務の見直し、合理化、省力化です。昨年来事務局の体制強化により大幅な改善を見ることができましたが、業務を常日頃から見直して会員へのサービス向上を図っていかねばなりません。最新のOAシステムの導入を図り合理化、省力化を継続して推進します。

最後は業務の基本及び社会的なルールを遵守することです。高齢化が一段と進み作業の安全確認、出退勤時の交通事故防止には一段と留意して参りましょう。

以上を纏めて下記を重点に取り組んで参ります。会員のみなさんのご協力と積極的な諸活動、諸行事への参加をお願い致します。

1. 重点方針

- (1) ITによる地域社会との協働、共生及び貢献と積極的な提案活動
- (2) 最新IT技術の習得、スキル向上
- (3) 会員の交流拡大と活力に満ちた環境作り
- (4) 業務の見直し、合理化、省力化と基本の遵守

設立15周年を迎えますが、加齢に甘えず「シニアの報酬は、相手の笑顔」、「シニアの生甲斐は、人や地域のお役に立つこと」を堅持しながら、常に業務の進め方の改善、会員へのサービス向上、事務所の環境改善を目指して、清新にして活力に満ちた「NPO法人:コミュニティNETひたち」であり続けたいと存じます。

2. 事業計画

No	重点方針	具 体 施 策
1	ITによる地域社会との協働、共生及び貢献と積極的な提案活動	1.計画段階からの協働(カリキュラム見直し・提案など)による県北生涯学習センタ、大子町パソコン講座の講師派遣事業の継続受注 ・講師の新規発掘および育成による講師陣の強化 2.多賀地区パソコン教室の着実な運営、保守継続と利用拡大 ・Windows10 へのアップグレード実施とWindows 10 入門講座の開設 ・日立市各団体への広報活動による「パソコン友の会」会員拡大継続 3.「ひたちインターネット美術館」の運営継続と(株)JWAY殿との協働による作品のテレビ放映継続 4.新規ホームページの作成及び書籍の編集、製本事業の積極展開、既設ホームページの運営継続(日立市教育研究会、市PTA連合会等) 5.ひたちパソコン探検少年団の指導と取り纏め(新団員 12 名) ・指導員の若返りと新規テーマ取り込みによる活動の活性化 6.県北フェスティバル等地域行事への積極参加
2	最新IT技術の習得、スキル向上	1.パソコンスキルアップ講座による新技術の習得、講師級のスキルアップ及び新規講座要員の育成 2.Windows10 アップグレード作業のサポート、Windows10 習熟講座の開設 3.IT活用による高齢化社会への支援事業推進 (自分史、句集、歌集等の発行支援、スマホ利用支援) 4.製本講座の継続 ・オンラインデマンド印刷の活用によるアルバム等の冊子作りと上質自家製本等の技術習得 5.「スマホを楽しむ会」の立ち上げによる情報交換とスキルアップ、スマホ利用人口の拡大 6.最新のネットワーク事情調査、新規設備導入による事務所のネットワーク環境の改善
3	会員の交流拡大と活力に満ちた環境作り	1.設立15周年記念行事の実行委員会による具体化検討 2.パソコン教室のアンケート調査結果検討と講師の定例連絡会議による事務所パソコン教室の見直し改善 3.会員の交流の広場、パソコン相談の場の拡大と沙龙的な環境作りの検討(パソコンを楽しむ会、パソコン技術交流会の見直し等) 4.パソコンに関するお役立ちサイト、有用な資料、情報のCNET独自のリンク集作成とWEB化(編集委員、テーマ分類の検討) 5.俳句の会、デジカメの会、パソコンを楽しむ会、パソコン技術交流会の継続と各WGへの参加者の拡大 6.事務所、PC教室の環境改善の継続(個別指導場所、防音方法等)
4	業務の見直し、合理化、省力化と基本の遵守	1.マイナンバー制度への対応検討と管理法の確立 2.Googleドライブ等活用によるCNET、事務所業務の可視化と合理化 3.CNET内の通達、NASの利用法等のWEB活用による合理化、省力化 NAS:NETWORK ATTACHED STORAGE 4.高齢化に対応した事務所管理業務、事務所当番の役割の見直し 5.新規入会会員のパソコン入門講座の進め方、担当講師の検討 6.業務の基本及び社会的なルールやマナーの遵守、作業の安全確認、出退勤時の交通事故防止